



菊谷進一議員
(二十一世紀の会)



病院問題

問 病院機能の強化、水準を下げないようにするというのが、前の市長からの基本的なスタンスである。旭中央病院・匠瑤市民病院医療連携協議会の下部組織である幹事会で何を話しているか、議会に公表されていないが、市長は知っているのか。

答 「市長」どのような規模で、またどのような体制で、どうすることが一番、両病院にとつてのメリットが生まれてくるか、そのような様々なケースを検討していると聞いている。

問 菊地病院事業管理者が言っていたように、病院機能は今の機能を保全し地域ケアを支えていかなければいけない状況である。幹事会に来ている医療コンサルは市民の事が分からない。市民の声を聞いて、県と市民病院と担当で旭中央病院に物申さないと旭中央病院のペースで物事が進んでしまつたら市民のための市民病院ではなくなる。

答 「市長」しっかりとした病院になるように、しっかりと検討を進めていきたい。

ごみ処理問題

問 中継処理施設の整備については、現在の施設を解体した後計画している。その事業内容を勝手に変えないようお願いする。

答 「市長」既に計画されていることであるので、計画どおり進むようにしていきたい。

問 組合での首長会議において、中継処理施設は造らなくていい、ストックヤードだけ造ればいいと言われたのか。

答 「市長」解体費用の負担などの話のとき、中継処理施設の規模をどうするべきだということからそういう話が出ていたと認識している。

問 今までであった計画で全部の物事が決まっていたのを、勝手な銚子市の言い分でそれを変えたらいけない。銚子市が自分らで解体して、中継処理施設を造らないことや直接搬入するということは、銚子市が勝手に決めて、広域議会に提案して決めてしまった。今度匠瑤市がやることを銚子市から言われて妥協したらいけない。それは絶対しないと約束していただきたい。

答 「市長」これだけの決断をしたので、しっかりと行っていただきたい。



行政視察

文教福祉常任委員会

12月8日(金)の委員会終了後、八日市場図書館を訪問し、貸出図書や書庫の状況について視察しました。



文教福祉常任委員会の行政視察

産業建設常任委員会

12月11日(月)の委員会終了後、ソーラーシェアリング施設(市内飯塚地区)を訪問し、設備の設置状況等について視察しました。



産業建設常任委員会の行政視察

議会日誌

令和6年(2024)11月

1月

令和6年(2024)

R5/11月	2日	東総地区広域市町村圏事務組合定例会報告会
	7日	東総地区広域市町村圏事務組合議会運営委員会・臨時会
	9日	後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会
	13日	全国過疎地域連盟第56回総会
	16日	議会報編集委員会
	20日	東総地区広域市町村圏事務組合全員協議会
	28日	議会運営委員会
	1日	12月定例会開会、本会議【議案上程】
	6日	本会議【大綱質疑】、予算決算常任委員会
	7日	総務常任委員会
	8日	文教福祉常任委員会
	11日	産業建設常任委員会
	13日	本会議【一般質問】
	14日	本会議【一般質問】
	15日	全員協議会
	19日	本会議【採決】12月定例会閉会
	11日	議会報編集委員会
R6/1月	16日	東総地区広域市町村圏事務組合全員協議会
	18日	北総地区市議会正副議長会臨時会
	26日	後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・全員協議会 (以上主なもの)

議員から提出され可決した発議

12月定例会で可決した発議は、次のとおりです。
●「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書について
決議した意見書は、内閣総理大臣及び関係大臣へ送付しました。

討論

議案等に対する討論は次のとおりです。

- 議案第7号 反対の立場 1件
- 議案第8号 反対の立場 1件